

主管課	地域・生活福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	1	社会福祉費	1

**事業の主な内容及び成果**

**【ふくしの森プラン推進事業】**

○第2次はんのうふくしの森プランに基づく地域福祉推進のため、次の取組を実施した。

＜飯能市地域福祉審議会の開催＞

飯能市地域福祉審議会を3回開催し、第2次はんのうふくしの森プラン実施計画における平成27年度進捗状況及び平成28年度以降の市の取り組みについて審議を行った。

＜飯能市地域福祉計画推進庁内連絡会議の開催＞

第2次はんのうふくしの森プランに基づく庁内の連携、総合調整を行うため、飯能市地域福祉計画推進庁内連絡会議を1回開催した。

＜第2次はんのうふくしの森プラン推進市民会議の開催＞

地域福祉の普及・啓発を行うとともに、地域福祉に関心のある市民を増やすため、第2次はんのうふくしの森プラン推進市民会議を11回開催した。毎回約20人が参加し、「あいさつからコミュニティづくりをはじめよう」というテーマで市民の取り組みについて意見が交わされた。

＜第22回地域福祉実践研究セミナーの開催＞

実施年月日 平成28年8月25日(木)～27日(土)

テーマ 「過疎化・都市化・単身化時代に立ち向かう地域福祉の実践力を高める」

延べ参加人数 1,474人

＜地域福祉推進組織の活動・設立支援＞

名栗、加治東、吾野、東吾野、南高麗地区の地域福祉推進組織に対して補助金を交付し、活動を支援した。各組織とも、サロン活動や地域の支え合い活動、移動サービスなど、地域課題に応じた取り組みが年間を通じて活発に行われた。

地域福祉推進組織

・なぐり広場

・加治東ふれあい広場

・たすけあいあがの

・ふくしの森・東吾野

・ささえあい南高麗

また、組織未設置の美杉台地区においては地域福祉組織設立に向けて、説明会を開催した。

## 事業の主な内容及び成果

### 【民生委員・児童委員活動事業】

民生委員・児童委員(平成28年4月1日167人、平成29年3月31日現任数161人)に報償費を支出するとともに、飯能市民生委員児童委員協議会に補助金を交付した。

飯能市民生委員児童委員協議会では、研修等を通じて各委員の知識や技能の習得を図り、また、相談支援等日常の活動を通じて地域福祉の推進を図った。

民生委員・児童委員の欠員補充や一斉改選に関する民生委員推薦会を2回開催した。

平成28年12月1日に任期満了に伴う一斉改選が行われ、12月3日に飯能市市民会館で委嘱状伝達式を開催した。また、平成28年12月1日から定数が170人となった。

### ○民生委員・児童委員の活動状況

#### <相談・支援件数>

内 容	件数
	件
在 宅 福 祉	80
介 護 保 険	48
健 康 ・ 保 健 医 療	132
子 育 て ・ 母 子 保 健	84
子 ども の 地 域 生 活	265
子 ども の 教 育 ・ 学 校 生 活	183
生 活 費	105
年 金 ・ 保 険	8
仕 事	40
家 族 関 係	87
住 居	64
生 活 環 境	106
日 常 的 な 支 援	1,332
そ の 他	847
計	3,381

#### <その他の活動件数等>

内 容	件数	
	件	
調 査 ・ 実 態 把 握	5,735	
行 事 ・ 事 業 ・ 会 議 へ の 参 加 協 力	4,220	
地 域 福 祉 活 動 ・ 自 主 活 動	9,299	
民 児 協 運 営 ・ 研 修	6,987	
証 明 事 務	232	
要 保 護 児 童 の 発 見 の 通 告 ・ 仲 介	55	
訪 問 回 数	訪 問 ・ 連 絡 活 動	14,581
	そ の 他	9,663
連 絡 調 整 回 数	委 員 相 互	12,021
	そ の 他 関 係 機 関	6,095
活 動 日 数	24,326	

#### <分野別相談・支援件数>

内 容	件数
	件
高 齢 者 に 関 す る こ と	1,818
障 害 者 に 関 す る こ と	218
子 ども に 関 す る こ と	616
そ の 他	729
計	3,381

## 事業の主な内容及び成果

### 【社会福祉助成事業】

#### ○社会福祉関係団体への助成

飯能市社会福祉協議会ほか、社会福祉関係団体に負担金や補助金を交付し、支援した。

### 【中国残留邦人等支援給付事業】

○支援対象者2人への訪問面談等の実施及び支援給付金を支給した。

#### <扶助別支援給付金支給状況>

生活支援給付金			住宅支援給付金		
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額
世帯	人	円	世帯	人	円
24	24	1,617,820	24	24	152,400

介護支援給付金			医療支援給付金				
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	入院	入院外	金額
世帯	人	円	世帯	人	人	人	円
24	24	240,540	24	24	0	24	141,800

### 【震災避難者支援事業】

#### ○相談受付及び避難者の状況

被災者救援窓口、被災者生活相談窓口を設置し対応した。

平成23年3月11日から平成29年3月31日までの累計

- ・ 相談受付 69世帯193人
- ・ 避難者 59世帯156人
- ・ 転出者 46世帯123人

※ 上記期間中の最大避難世帯数及び人数 30世帯75人(平成23年4月1日時点)

平成29年3月31日現在の避難者数

- ・ 13世帯34人

#### ○市営住宅への入居

市内に避難している被災者の住宅確保対策として、市営住宅の提供を行った。

平成29年3月31日現在

- ・ 5戸(5世帯11人)

## 事業の主な内容及び成果

### ○避難者の臨時雇用

避難者の自立を支援するため、避難者を臨時職員として直接雇用した。

勤務先	雇用期間	内容
生涯学習課	平成28年4月1日～平成29年3月31日	文化財調査員 2人
観光・エコツアー ズム推進課	平成28年4月1日～平成29年3月31日	作業員 1人

### ○避難者に対する支援

避難者へ寄せられる様々な支援情報を集約し、「避難者へのお知らせ」として、20回発行した。

主管課	地域・生活福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	1	社会福祉費	2 臨時福祉給付金費

**事業の主な内容及び成果**

**【臨時福祉給付金給付事業】**

平成26年4月からの消費税引き上げに伴い、所得の低い方への影響を緩和するため、暫定的・臨時的な措置として臨時福祉給付金を支給した。

○高齢者向け給付金

申請受付期間：平成28年4月20日(水)～7月20日(水)

支給額：対象者1人につき30,000円

支給人数：5,759人

支給対象者：平成27年度市民税(均等割)が課税されていない方で、平成28年度中に65歳以上になる方

※ご自身を扶養している方が課税されている場合や、生活保護制度の被保護者等の場合は対象外。

○臨時福祉給付金

申請受付期間：平成28年9月15日(木)～12月15日(木)

支給額：対象者1人につき3,000円

支給人数：8,890人

支給対象者：平成28年度市民税(均等割)が課税されていない方

※ご自身を扶養している方が課税されている場合や、生活保護制度の被保護者等の場合は対象外。

○障害・遺族年金受給者向け給付金

申請受付期間：平成28年9月15日(木)～12月15日(木)

支給額：対象者1人につき30,000円

支給人数：309人

支給対象者：平成28年度臨時福祉給付金の対象者のうち、平成28年度5月分の障害基礎年金や遺族基礎年金等を受給している方 ※高齢者向け給付金受給者は除く。

主管課	地域・生活福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	7	福祉センター費

事業の主な内容及び成果

【総合福祉センター施設管理運営事業】

【主管課：地域・生活福祉課、障害者福祉課、介護福祉課、子育て支援課】

総合福祉センターの施設・設備等について、適正な維持・管理を実施し、利用者サービスの向上を図った。

○利用状況

施設名	団 体		個 人	合 計
	件 数	人 員		
身体障害者福祉センター	回 37	人 373	人 452	人 825
老人福祉センター	1,319	19,350	14,556	33,906
児 童 セ ン タ ー	44	1,431	20,285	21,716
そ の 他	2,416	39,994		39,994
合 計	3,816	61,148	35,293	96,441

## 事業の主な内容及び成果

### ○事業の開催

＜身体障害者福祉センター＞

【主管課：障害者福祉課】

身体障害者に対して更生を援助し、各種の相談に応じ、生活の安定の向上を図るほか、下記の事業を行った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
	事業	回	人
① 相談、援助機能の強化	10	930	2,157
② 交流事業の推進	6	24	1,768
③ ボランティアの養成及び連携	4	64	1,227
④ 障害者スポーツ及び創作的活動の普及	3	27	338
⑤ 日常生活用具による生活支援	1	59	59
合 計	24	1,104	5,549

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
①	理学療法士指導	11	99
①	療育音楽教室	19	73
①	平日訓練	160	573
①	生活行動訓練	1	16
①	入浴サービス	0	0
①	送迎サービス	677	1,099
①	書道教室	19	134
①	陶芸教室	20	51
①	ヘビーハンズ教室	22	105
①	サロン活動	1	7
②	交流七夕飾り(3センター共通)	10	237
②	リアル野球盤(3センター共通)	1	41
②	年忘れ爆笑マジックショー(3センター共通)	1	187
②	新春交流フェスティバル(3センター共通)	1	14
②	脳トレゲーム(3センター共通)	10	132
②	見て乗って触って知ろう！電車のヒミツ！(3センター共通)	1	1,157
③	手話奉仕員養成講座入門課程	18	479
③	手話奉仕員養成講座基礎課程	23	501
③	手話奉仕員養成講座基礎上級課程	18	226
③	点字ボランティアはじめの一步講座	5	21
④	福祉スポーツ大会	1	244
④	ボッチャ教室	2	30
④	障害児書道教室	24	64
⑤	車いすの貸出	59	59
合 計		1,104	5,549

## 事業の主な内容及び成果

<老人福祉センター>

【主管課:介護福祉課】

趣味、楽しみの講座等を実施することにより、気軽に利用できる交流の場を提供し、利用者の心身の健康増進を図った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
	事業	回	人
① 相談及び見守り	2	245	5,717
② 教養の向上	3	14	428
③ 生きがいづくり活動の推進	2	19	161
④ 地域高齢者リーダーの養成	1	1	112
⑤ 共催事業の推進	6	24	1,768
合計	14	303	8,186

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
①	エンディングノート講座	2	48
①	ごきげん体操	243	5,669
②	うたごえ教室(1回目)	5	177
②	ストレッチ体操	5	147
②	うたごえ教室(2回目)	4	104
③	創作品展	14	134
③	ガーデニングボランティア	5	27
④	総合福祉センター発表会	1	112
⑤	交流七夕飾り(3センター共通)	10	237
⑤	リアル野球盤(3センター共通)	1	41
⑤	年忘れ爆笑マジックショー(3センター共通)	1	187
⑤	新春交流フェスティバル(3センター共通)	1	14
⑤	脳トレゲーム(3センター共通)	10	132
⑤	見て乗って触って知ろう!電車のヒミツ!(3センター共通)	1	1,157
合計		303	8,186

## 事業の主な内容及び成果

<児童センター>

【主管課:子育て支援課】

児童センターでは、健全な遊びを通じて、児童の健康増進及び情操の向上を図った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
① 遊びの提供	9	82	1,313
② 健康の増進	6	20	840
③ 豊かな情操の育み	6	11	277
④ 子育て家庭の支援	9	70	2,440
⑤ 児童の居場所提供	1	16	122
⑥ 地域との連携、市民との協働	7	42	1,750
⑦ 共催事業の推進	7	26	1,852
合計	45	267	8,594

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
①	工 作 タ イ ム	20	261
①	げんきっ子タイム	4	18
①	チャレンジタイム	15	277
①	テーブルゲームの日	3	26
①	サイエンスクラブ	2	63
①	こま回し特訓ウィーク	6	29
①	うきうきタイム	1	16
①	ハロウィンウィーク	14	330
①	イースターエッグをさがせ	17	293
②	トコトコキッズたいそう1期	5	216
②	トコトコキッズたいそう2期	5	249
②	トコトコキッズたいそう3期	5	228
②	リアル野球盤大会	1	27
②	いっしょにあそぼう	2	71
②	親子でリトミック	2	49
③	わくわくクリスマスパーティー	1	27
③	楽しいサンドブラスト	2	57
③	夏休み将棋教室	5	103
③	お茶に親しむ	1	18

事業の主な内容及び成果

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
③	レザークラフト体験	1	36
③	夏休み親子バレーン教室	1	36
④	いるかクラブ1組・2組(2歳児)	22	824
④	めだかクラブ1期(1歳児)	6	119
④	めだかクラブ2期(1歳児)	6	220
④	B A B Y タイム	10	686
④	3歳児ひろば	10	192
④	かめさんタイム	10	225
④	親子で電子工作	1	25
④	親子でにこにこタイム	3	100
④	タッピングタッチ講座	2	49
⑤	イベントスタッフ	16	122
⑥	遊びのひろば「かざぐるま」	1	60
⑥	遊びのたんけん隊	3	62
⑥	児童センター夏まつり	1	1,047
⑥	おもちゃの病院	6	97
⑥	将棋クラブ	19	340
⑥	学生及び地域ボランティア	6	20
⑥	子ども囲碁教室	6	124
⑦	交流七夕飾り(3センター共通)	10	237
⑦	リアル野球盤(3センター共通)	1	41
⑦	年忘れ爆笑マジックショー(3センター共通)	1	187
⑦	新春交流フェスティバル(3センター共通)	1	14
⑦	脳トレゲーム(3センター共通)	10	132
⑦	見て乗って触って知ろう!電車のヒミツ!(3センター共通)	1	1,157
⑦	出前児童館	2	84
合	計	267	8,594

## 事業の主な内容及び成果

### 【南高麗福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動支援の場として、年間を通じて施設提供を行った。

地域のサークル活動利用のほか、子育て相談「おでかけ広場」や介護予防教室「げんきかや」、参加自由のサロン活動なども開催された。

#### <施設の概要>

主な部屋：会議室1、会議室2、調理室、工房、相談室、図書室、コミュニティルーム、浴場、和室1、和室2、多目的ホール

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日・年末年始

利用料：無料

#### <利用状況>

施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日	人	人	人	人	人	人
292	2,993	517	4,965	576	7,958	1,093
1日平均	人	人	人	人	人	人
	10.3	1.8	17.0	2.0	27.3	3.7

浴場

開放日数	入浴者数
日	人
216	3,368
1日平均	人
	15.6

送迎車

運行回数	利用者数
回	人
312	1,506
1日平均	人
	4.8

## 事業の主な内容及び成果

### 【原市場福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動支援の場として、年間を通じて施設提供を行った。

地域のサークル活動利用のほか、筋トレの達人「元気アップ教室」や介護予防教室「げんきかや」、参加自由のサロン活動なども開催された。

#### <施設の概要>

主な部屋：会議室1、会議室2、作業室、相談室、調理実習室、食堂、研修室、図書室、  
教養娯楽室、和室、浴場、くつろぎコーナー、デッキ

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日・年末年始

利用料：無料

#### <利用状況>

施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日	人	人	人	人	人	人
292	8,842	103	11,090	216	19,932	319
1日平均	人	人	人	人	人	人
	30.3	0.4	38.0	0.7	68.3	1.1

浴場

開放日数	入浴者数
日	人
243	6,470
1日平均	人
	26.6

送迎車

運行回数	利用者数
回	人
526	1,594
1日平均	人
	3.0

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	3	生活保護費	1	生活保護総務費

事業の主な内容及び成果

【生活保護管理事業】

○生活保護制度の適正管理、就労支援等の被保護者への支援、相談などに係る事業に取り組んだ。

＜生活保護管理事業＞

生活保護管理に必要な経常的事業を実施した。

＜被保護者就労支援事業＞

被保護者へ就労支援を実施した結果、就労を開始した者及び増収した者が33人、そのうち11人が保護廃止となった。

＜生活保護適正実施推進事業＞

・生活保護相談事業

生活保護の面接相談員を配置し、年間で延べ329件の相談を受け、そのうち97件が保護申請に至った。

・診療報酬明細書等点検充実事業

レセプト等30,410枚を点検した。

【生活困窮者自立支援事業】

○平成27年4月より施行された生活困窮者自立支援制度の必須・任意事業を実施した。

＜自立相談支援事業(必須)＞

生活に困っている方が生活保護に陥ることなく、早い段階で自立した生活に戻れるように専門性を有する支援員(主任相談支援員、相談支援員・就労支援員)が相談に応じた。

・新規相談件数 117件 そのうち、プラン作成件数 41件

・就労支援対象者数 15件 そのうち、就労者数 4件

＜住居確保給付金支給事業(必須)＞

離職により生活に困って住居を失った方や、住居を失う恐れの高い方に、安定した就職活動ができるように、期限付きで家賃相当額を支給した。

申請件数	支給決定件数	世帯別		受給者世帯数(延べ)	支給済額合計	就職決定者
		単身	2人以上			
件	件	世帯	世帯	世帯	円	人
3	3	2	1	8	327,000	2

## 事業の主な内容及び成果

### <学習支援事業(任意)>

生活保護世帯の中学生、生活困窮世帯で支援を必要とする中学生、里親世帯である中学生を対象に学習支援教室を週2回、延べ96回開催し、高校進学に向けた支援を行った。なお、3年生6人中、6人が高校に合格した。

	実人数	延べ人数
参加者数	17人	850人
学習補助員	13	724
学生ボランティア	34	83

### <家計相談支援事業(任意)>

家計状況を「見える化」し、家計改善を目指す支援を行った。

相談者 22人

延べ相談回数 40回

実施日数 24日

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	3	生活保護費	2	扶助費

事業の主な内容及び成果

【生活保護扶助事業】

○生活保護法の運用については、適正実施に努め最低生活の保障と自立助長を推進した。

<保護の開始・廃止等>

保護 申請数	保護申請に係る結果		保護廃止状況	被保護者(延べ)		被保護者(年度末)	
	取下・却下	保護開始世帯数	保護廃止世帯数	世帯数	人員	世帯数	人員
件	件	世帯	世帯	世帯	人	世帯	人
97	17	83	82	7,588	10,573	623	877

※被保護者(延べ)には、停止中(11世帯12人)を含む

<扶助別保護費支給状況>

生活扶助			教育扶助			住宅扶助		
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額
世帯	人	円	世帯	人	円	世帯	人	円
6,474	9,101	417,475,084	416	699	7,470,233	6,090	8,423	216,844,869

医療扶助				介護扶助		
世帯数	人員	入院	入院外	金額		金額
世帯	人	人	人	円		円
5,546	6,715	700	6,015	772,550,949		26,834,054

出産扶助		生業扶助		葬祭扶助		施設事務費	
人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額
人	円	人	円	人	円	人	円
2	733,690	237	4,098,527	11	2,274,660	36	5,923,230

就労自立給付金	
世帯数	金額
世帯	円
13	752,595

◎上記、表中の件数・世帯数・人数については、福祉行政報告例(平成29年4月1日)による。